

## まえがき

実験の目的としては以下のような事柄がある。

- (1)情報工学の基礎について、講義、演習などで得た知識を実験を通して検証，体得する。
- (2)情報工学の基礎となるシステムの構築に関して、実際にシステムを構築することにより、システムの構成法を体得する。
- (3)実験では、個人ワークとチームワークの2面性を持った課題が与えられている。このような2面性を持つ問題の解決に向けての仕事の進め方を実験によって体得する。
- (4)わからない問題に対しては、文献・資料を調査したり、人に聞くなど工夫をこらし、自らがこれを解決する態度（自立的探求心と問題解決）を身につける。
- (5)事象や現象を把握するための基本的な装置，道具（計測機器、ソフトウェア）とその操作方法を会得する。

これらの事柄をふまえて、積極的に実験課題に取り込んでほしい。